

つばさだより 7月号

港区適応指導教室
「つばさ教室」
令和6年7月3日発行



(住所) 港区虎ノ門3-6-9 (電話) 03-5422-1548
(HPアドレス) <http://tsubasa.minato-tky.ed.jp/>



つばさ教室での支援

7月に入り、1学期も最後の月となりました。夏休みはすぐそこまで来ています。

今年度から学校への登校を再開した児童生徒たちは、頑張っ学校生活を送っているようで、安心しています。そして、昨年度までつばさ教室にかかわっていた生徒が海外修学旅行に参加できた話も聞こえてきており、つばさ教室指導員一同喜んでいいます。学校生活がスムーズに過ごせることを願っています。

令和4年度の全国調査によると、小学生の不登校児童の割合は1.70% (59人に1人)、中学生の不登校生徒の割合は5.98% (17人に1人) となっており、不登校児童生徒数は10年連続で増加し、過去最多となっています。その原因は様々ですが、「無気力・不安」という理由が50%を超え、他を圧倒しています。子どもたちも明確な理由がわからず苦しんでいる様子が伺えます。

今年度、つばさ教室にかかわった児童生徒は、6月末現在で28名になります。その中で、面談・見学を

通して仮通室・通室に結びついた児童生徒は18名です。今年度は、小学生が多いのが特徴で、相談の電話も多く寄せられます。その電話や面談からは親も子ども悩んでいる様子が伝わってきます。理由がわからず行くことができないというのは辛いことですが、つばさ教室に電話したり、面談に来たりすることができれば第一段階クリアとなると思います。

つばさ教室では、一人ひとりの課題に向き合い、その課題を克服する支援を行っています。学習が遅れないように自学自習をサポートしたり、集団活動が苦手な子どものために小集団での活動を取り入れたりしています。小規模ながらも疑似的な学校をつくり、いつでも学校へ戻ることができるよう準備をしています。つばさ教室では、小学1年生から中学3年生までの児童生徒と一緒に生活しますが、その中で、異学年間の交流が生まれ、社会性が育っていきます。中学生のお兄さんやお姉さんが小学生にやさしくゲームのやり方を教えている姿はつばさ教室ならではの光景で、大変ほほえましいです。また、火曜日と木曜日には、体を動かすことを目的として体育活動を行っています。アクティビティールームで指導員と一緒に卓球をして汗を流しています。

1学期がまもなく終わろうとしています、学校へ復帰した生徒の様子を連絡してくださる学校もあり、生徒たちが学校で元気に活動している様子を聞くことができると指導員も力が湧いてきます。これからも学校と連携しながら不登校の児童生徒・保護者を支援してまいります。夏休みもつばさ教室は原則として通常通り開室しております。必要であれば、つばさ教室を利用してください。



つばさ教室での活動の様子をお知らせします

自学自習

つばさ教室での学習は、基本的には自学自習となっております。一人ひとりが、取り組むべき課題を決め（学校に依頼して用意していただいています）、自分の力で進めていきます。もちろん、助けが欲しい場合は指導員による支援を受けることもできます。必要であれば、指導員がホワイトボードを使って説明することもあります。



栽培活動

先月号でもお知らせしましたが、栽培活動としてアクティビティールームでオクラの水耕栽培をしています。あんなに小さかった種から植え替えが必要になるくらい成長したオクラを見ると強い生命力が感じられます。

植え替え作業では、中学生2人で手分けして行いました。



昼食

昼食は、各自お弁当を持って来てランチルームで指導員と共に食べます。様々な話題が提供され、個性がちらちら見え隠れします。コミュニケーション能力を育成していく取組です。

学校ではゆっくり給食を食べられないケースもあると思いますが、つばさ教室ではゆっくり時間が流れています。



お知らせ

夏休み前に地域や家庭で過ごす子ども達が相談できる港区子ども相談窓口のカード型リーフレットを配布します。このリーフレットは港区子ども家庭支援センターが作成したもので、区内の全小中学生に配布されるものです。子ども達が手に取りやすいように小さなカード型になっています。



----- 7月の予定 -----

外国語活動	7月 3日(水)、10日(水)、17日(水)
11:00~12:00	
体育活動	7月 2日(火)、4日(木)、9日(火)、11日(木)
14:00~15:00	16日(火)、18日(木)
避難訓練	7月18日(木)
11:10~11:50	※火災を想定した避難訓練を行います